

## 桜蔭俳話会 九月句会（第三五八回）

平成二十九年九月二十四日（日）

会場・旭区民文化センター（サンハート）

兼題「秋場所」

- 3点①早かなかな母を待たせてオムライス 才美  
3点①秋澄めり藍一色の個展の絵 明美  
3点 招かれし席は上座の敬老日 ツル子  
3点 ♪アラート鳴りし列島秋没日 明美  
3点 秋場所の吐息漏らせし「待った」かな 守  
2点①届きさうで遠き国後島秋の潮 友子  
2点①産土の神へ竹筒今年酒 守  
2点 白板に関数の列夜学校 明美  
2点 ある日彼さわやかにニーチェ語りけり  
才美  
2点 盆の家軋む廊下の拭き掃除 かほる  
2点 この花野暮れば星へ明け渡す 才美  
2点 四十年ぶりの再会嬉し秋彼岸 ヤエ子  
2点 「化粧の間」の庭に声あり松手入 友子  
1点①蜘蛛の囿のふわりと風に膨らみぬ 幸  
1点①野辺送り昔話を萩とする 真壽  
1点①目覚ましの音に重なりちちろ鳴く 明美  
1点 鳩集う轆かれて粉の団栗に 真壽  
1点 直葬のたましひ何処秋燕 かほる  
1点 秋の日に訃報舞い込む曼珠沙華 直子  
1点 黒帽子の美人の横を秋の風 ヤエ子  
1点 一直線の道は天まで翺雲 友子  
1点 彼岸花老兄姉は墓参り 直子  
1点 つんつんと端庭を点す曼珠沙華 ツル子  
1点 風は絵師十色に余る萩むらよ 才美  
1点 秋場所や休場決めし午前四時 守  
1点 音絶へし木馬の広場秋の暮 ヤエ子  
1点 夏のれん風という字を二つ割 幸  
1点 急ぎ足横切る猫の暮早し ツル子  
1点 秋空にジオラマとなる離宮かな 才美  
1点 朝練の声張り合ひぬ草の露 才美  
1点 駄菓子屋の並ぶ横丁猫じゃらし 友子  
1点 木管の響き合ふ音木のホール ヤエ子  
1点 右手スマホ左子の足秋の駅 ヤエ子  
1点 秋場所や鬼の居ぬ間の大賜杯 守  
1点 鷹の目を射る眼力や阿武咲関 幸  
1点 直売の不揃の茄子笑みてをり ツル子

1点 知床湖の逆さ連山薄紅葉 友子

※

|                  |     |
|------------------|-----|
| 秋場所のルール・ファースト立行司 | 守   |
| 防空網破るミサイルちちろ鳴く   | 明美  |
| 爽やかや三時の鐘の蔵の町     | 友子  |
| 鉄塔の四羽の鴉秋気澄む      | ヤエ子 |
| 秋場所や道ならぬ恋うっちゃられ  | 真壽  |
| 小鳥来る音のたのしき椎大樹    | 才美  |
| 秋場所や落日ちかき優勝者     | 守   |
| 秋場所や若き行司のアナウンス   | かほる |
| 秋風の場所を背負いし豪栄道    | 幸   |
| 秋場所や老いらくの恋肩透かし   | 真壽  |
| 秋場所は一人横綱大入りか     | 直子  |
| 秋場所や仮初の恋寄り倒し     | 真壽  |
| 秋場所や皆で休めば怖くなし    | 守   |
| 秋場所や切ない恋に押し出され   | 真壽  |
| 朝顔の宿題枯らす三女かな     | かほる |
| 鬼やんま黄色と黒のめがね弦    | ヤエ子 |
| 秋空に平和の鳩や防衛大      | 直子  |
| 秋場所や今日も一人の土俵入り   | 守   |
| 秋場所に一途な恋の土俵入     | 真壽  |
| 墓洗ふダークマターの在りにけり  | かほる |
| 草紅葉の湿原走る一輛車      | 友子  |
| 草の実や雀籠らせ飛び散らせ    | 才美  |
| ミサイルの標的は海つばめ去ぬ   | 守   |
| 真鯛の硬き腸描くなり       | ヤエ子 |
| 秋場所や父の好みし力士勝つ    | 友子  |
| 秋風に緑のカーテン枯れ初め    | 直子  |
| 胃薬の無くなるほどの秋思かな   | かほる |
| 真剣に幼と将棋敬老日       | 友子  |
| みちのくに辿りし一揆露万乃木   | 才美  |
| エアポートの客の困惑台風来    | 友子  |
| 闘ぎ合ふ捕物帳と秋の場所     | かほる |
| 流離の譜くちづさまうか鯛雲    | 才美  |
| 門の外牡丹餅うけし涼新た     | ツル子 |
| 悠然と中空を行く鬼やんま     | 幸   |

|                |     |
|----------------|-----|
| 五十二円葉書戻らぬ秋の旅   | かほる |
| 厚き資料四隅よれよれ夜学生  | ヤエ子 |
| 草刈機の扱い見事ボランティア | ヤエ子 |
| 秋場所の金星いくつ大賜杯   | 守   |
| 道ならぬ道に迷うや夜々の月  | 真壽  |

(欠席投句 古野明美、稲葉幸、荒木ツル子)

### **【事務局からお知らせ】**

#### ○十月句会

十月二十八日（土）、都筑区の大塚歳勝土遺跡で吟行。その後、横浜市歴史博物館の会議室で句会を行います。詳細は、同封のお知らせをご覧ください。

#### ○十一月句会

十一月十八日（土）、午後一時から、旭区民文化センター（サンハート）で行います。

#### ○十二月句会

十二月二十四日（日）、午後一時から、旭区民文化センター（サンハート）で行います。